

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月30日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	岐阜県商工労働部産業技術課	代表者名	郷 泰彦
担当者部署	IT利用促進室	連絡先電話番号	058-272-8379
担当者役職		担当者氏名	
住所	500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	関 治之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータを活用していく方法について多数の事例を踏まえて分かりやすく説明いただきました。また活動を継続していくには「面白がり力+行動力+巻き込み力」が必要だということにも共感できました。行政だけでなく、企業や市民と一緒に対話していくことが重要であると分かりました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月25日	13時00分	17時00分	20	220
3-2. 派遣場所	会場名	ソフトピアジャパン ドリームコア2Fメッセ		最寄駅	大垣駅
	所在地	岐阜県大垣市今宿6-52-16			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 行政関係者、企業関係者、市民の方等	人数 27人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 県内においてオープンデータの公表はされているものの、その活用が進んでいません。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	自治体、企業、市民にオープンデータ活用を身近に感じてもらうことで、オープンデータの活用を進めることを目指します。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「オープンデータって誰のため?」と題して、自治体、企業、市民の連携によりオープンデータの活用を進める方策を、事例も交えながら講演していただきました。 また、講演後に参加者で行った「遠い未来でなく、少し先の未来」を語り合うグループディスカッションにも参加して頂きました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的な事例も交えて講演いただいたことで、参加者にオープンデータ活用を身近に感じてもらうことができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	具体的な事例を学べたので、それをどのように実施していくことができるのか検討していきます。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	ご講演いただいた内容を参考にして多くの市民を巻き込み、オープンデータ施策を有意義なものにしていきます。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

アーバンデータチャレンジ2019 キックオフ・ミーティング

